

【No.31】 故障診断に関する記述として、適切なものは次のうちどれか。

- (1) 水温センサシステムの点検において、水温センサのコネクタの両端子間の電圧が 5V あれば、水温センサ及びエンジン ECU は正常である。
- (2) O₂ センサシステムの点検において、信号出力電圧が約 1V 一定の場合は、吸気系のエア漏れ等空燃比が大きくなる要因がないかを点検する。
- (3) ダイアグノーシス・コードの検出に点火確認信号を用いた点火システムの点検において、点火系すべての気筒のダイアグノーシス・コードが同時に出力する場合は、点火確認信号線の不具合が考えられる。
- (4) 外部診断器を使用した吸気温センサシステムの点検において、ECU データ値が約 140℃と表示され、吸気温センサのコネクタを外した場合の表示が約 140℃のまま変化しないときは、信号線、アース線の断線が考えられる。